

# 「小児の脳神経」投稿および執筆規定

## I. 投稿にあたって

### 1. 本誌の目的

本誌は一般社団法人日本小児神経外科学会（以下、本会とします）の機関誌として、小児の脳神経外科と神経科学の最新の情報を提供し、小児神経外科のみならず関連疾患の診断・治療に携わる医師の知識と技術の向上をはかるとともに、患児とその家族の福祉の向上にも寄与することを目的とします。

### 2. 論文と投稿内容について

本誌は主として小児脳神経外科およびその関連領域の臨床的、ならびに、基礎的研究成果や症例報告を掲載します。また、特定の疾患についての知見を論評する総説、最新の手術法や手術機器の紹介等も掲載します。

投稿論文は他誌に発表されていないものに限り、なお、二重投稿および同時投稿でない旨ならびに利益相反状態を明記し、著者全員の記名を必要とします。また、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」が適用される研究であれば、所属する機関にて倫理審査を受け、承認されたことを本文中に記載してください。また症例数9例以下の症例報告で非介入であれば倫理審査は不要ですが、本人の同意があったこと（文書または口頭+記録）を記載してください。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」が適用されるかどうかについては、日本脳神経外科ホームページに記載されている「日本脳神経外科学会 人を対象とする医学系研究の学会発表や論文投稿において遵守すべき倫理指針」をご確認ください。

### 3. 投稿資格

著者（共著者を含む）は、原則として本会の会員に限りますが、編集委員会で承認された場合はこの限りではありません。

### 4. 原稿の書き方について

原稿はワードプロセッサを用いて邦文で作成してください。標準的なフォント（MS明朝、MSゴシックなど）を用いたword文書を推奨します。原稿作成の際、句読点は“、（コンマ）”と“。（ピリオド）”、数字と欧文文字は半角文字を使用してください。原稿データのフォーマットは、Macintosh、Windows いずれでも結構です。

### 5. 論文の英文要約と英文図説、邦文要旨について

論文の要約(summary)とともに図や写真(figure)、表(table)に対する説明は英文で記載してください。また、英文要約とは別に、短い邦文の要旨も提出してください。

これらの事項の詳細については執筆要項を参照してください。

### 6. 投稿論文の審査について

投稿論文の内容に準じて編集委員会が査読者を選定し論文の審査を依頼します。審査の結果を受けて編集委員会が採

否を決定しますが、原稿の一部修正、または訂正を求める場合があります。

### 7. 投稿の手続き

執筆要項を参考に次のものをそろえ、査読システム(Editorial Manager®)にログインし、指示に従って投稿してください。

- (1) 論文原稿（図表を含む）
- (2) 連絡票/投稿申請書
- (3) COI登録申告書（必要な場合は自己申告によるCOI報告書も提出のこと）

## II. 執筆要項

原稿用紙は横書きA4判600字詰（25文字×24行、12ポイント程度）としてください。原稿には下部にページ番号をふってください。

### 1. 論文の種類と規定ページ数について

論文は、(1)原著、(2)症例報告、(3)総説、(4)短報、(5)最新の手術法、手術機器等の紹介、(6)Extended Abstracts、(7)その他、に大別します。それぞれの規定ページ数は、下記のとおりです。

原著：仕上り6ページ以内

症例報告：仕上り4ページ以内

総説：仕上り6ページ以内

短報：仕上り2ページ以内

最新の手術法、手術機器等の紹介：仕上り2ページ以内

Extended Abstracts：仕上り2ページ以内

その他：仕上り2ページ以内

本誌の1ページは25字×49行×2段を基本とし、誌面の仕上り寸法は縦242mm、横170mmです。図や写真の大きさや配置は製作担当が適宜拡大・縮小しレイアウトいたしますが、希望があれば図表に付記してください。

### 2. 論文の構成について

投稿論文は次のものを準備してください。

#### (1) 基本情報

- 1) 論文種別
- 2) 標題（和英）
- 3) 著者名（和英）
- 4) 所属（和英）

#### [記入例]

原著論文

乳児における髄液循環の特殊性—MRI velocity imagingを用いて—

Characteristics of cerebrospinal fluid circulation in infants as detected with MRI velocity imaging

和智明彦<sup>1</sup> 工藤純夫<sup>2</sup> 佐藤潔<sup>3</sup>

Akihiko Wachi<sup>1</sup>, Sumio Kudo<sup>2</sup>, Kiyoshi Sato<sup>3</sup>

1 東京都保健医療公社 xxx 病院脳神経外科

2 x xx 総合病院脳神経外科

3 x xx 大学脳神経外科

1 Department of Neurosurgery, Tokyo Metropolitan Health and Medical Treatment Corporation, xxx Hospital

2 Department of Neurosurgery, xxx General Hospital

3 Department of Neurosurgery, xxx University Hospital

## (2) 英文抄録

500 words 以内で作成してください。投稿に先立ち native speaker のチェックを受けてください。英文査読を受けていない場合には投稿者の実費負担で英文査読を依頼致します。英文チェックを受けているかどうかを記載してください。

### (3) 英文キーワード (3～5 語)

### (4) 邦文要旨

250 字以内にまとめて作成してください。

### (5) 本文

「はじめに」、「対象・方法」、「結果」、「考察」の順に本文を作成してください。「はじめに」と「考察」の中で論じられる内容に重複がないように留意してください。

### (6) 図・写真・表および説明文

図、写真 (Figure) には説明文 (legend) を、表 (Table) には表題をそれぞれ英文で付けてください。Word などと本文に組み込んである場合には印刷時の仕上がりが不鮮明になることがありますので、画像はあまり軽くする処理をしないようにしてください。

表は、印刷時テキストが使用できるようなできるだけ Excel (または Word) をご用意ください。

### (7) 研究費補助、実験助手などに対する謝辞

### (8) 文献

文献は著者名をアルファベット順に並べて番号を付けてください。本文の該当箇所に文献番号をブラケット付き番号で示してください。一般の研究論文では研究対象にかかわる historical review が記載されている Review article を 1, 2 採用することにより、本論と直接は関連しない古典的事項を綿々と記載することは避けてください。

文献の記載は、下記の例に則ってください。

- i) 著者名は 10 名まで記載し、以降は et al. としてください。編集者名、監修者名は全員記載してください。
- ii) 雑誌名は文献略称で記載してください。本邦の出版物については医学中央雑誌の収録雑誌略称名、海外のものについては Index Medicus の List of Journal Index に準じて記載してください。
- iii) 雑誌の巻は太字 (またはアンダーライン)、英文書名はイタリック (またはアンダーライン) で示してください。

[雑誌の場合]

著者氏名: 題名, 誌名巻: 頁 (始め-終り), 発行年 (西暦).  
例:

- [1] Chapman PH, Frim DM: Symptomatic syringomyelia following surgery to treat retethering of lipomyelo-

meningocele. J Neurosurg 82: 752-755, 1955.

- [2] 近藤惣一郎: 後頭蓋窩における osteoplastic craniotomy の試み—Keyhole の設定およびノミを用いる工夫. 脳外誌 4: 246-254, 1995.

[書籍の場合]

著者氏名: 書名, 発行地, 発行所, 発行年 (西暦).  
または,

著者氏名: 題名, 編者氏名: 書名, 発行地, 発行所, 発行年 (西暦), 頁 (pp 始め-終り).

例:

- [1] Epstein JF: Increased intracranial pressure in hydrocephalic children with functioning shunts: A complication of shunt dependency. In Shapiro K, Marmarou A, Portnoy H (eds): *Hydrocephalus*. New York, Raven Press, 1984, pp 315-321.
- [2] 佐藤潔, 安本幸正, 新井一, 久留裕: 脳形成不全—Chiari 奇形. 松本悟, 大井静雄編: 臨床小児脳神経外科学. 東京, 医学書院, 1992, pp 284-309.

## 3. 添付書類

論文投稿の際は、下記の書類を必ず提出してください。

### (1) 利益相反 (COI) の申告書

投稿に当たっては著者全員の COI 状態を自己申告しなければなりません。本会は、COI マネージメントを一般社団法人日本脳神経外科学会 (以下、日本脳神経外科学会とします) の管理指針に従って運用しております。著者が日本脳神経外科学会の会員であれば、日本脳神経外科学会のホームページ上で COI に関する自己申告書をオンライン登録してください。また、「COI 登録申告書」(様式 1) にオンライン登録状況を記入し、提出してください。

著者が日本脳神経外科学会の会員でない場合は、「自己申告による COI 報告書」(様式 2) に必要事項を記入し、提出してください。

なお、利益相反関係 (例: 研究費・特許取得を含む企業との財政的關係、当該株式の保有、公的研究費に基づくかどうか等) の有無を投稿論文本文の最後に明記してください。

例 1) 著者全員は日本脳神経外科学会への COI 自己申告を完了しています。本論文の発表に関して開示すべき COI はありません。

例 2) 著者全員は日本脳神経外科学会への COI 自己申告を完了しており、筆頭著者が昨年 1 月～12 月において本研究に関して開示すべき COI は以下のとおりです。A 社、B 社より研究費 (年間 200 万円以上) を、C 社より講演料 (年間 100 万円以上) を得ています。

例 3) 著者のうち、(XXX) は、自己申告による COI 申告書を「小児の脳神経」編集委員会に提出しています。その他の著者全員は日本脳神経外科学会への COI 自己申告を完了しています。いずれも本論文の発表に関して開示すべき COI はありません。

### (2) 連絡票・投稿申請書

本会ホームページからダウンロードし、提出してください。

#### 4. 注意事項

##### (1) 記述と用語について

専門用語以外は常用漢字，現代かなづかいを用いてください。なお，脳神経外科関係の医学用語については『脳神経外科学用語集』（日本脳神経外科学会用語委員会 編，南江堂），また，神経内科関係の医学用語については『神経学用語集』（日本神経学会用語委員会 編，文光堂）を参照してください。

##### (2) 文献，人名，薬品名，地名は原語を用いてください。

##### (3) 略語について

略語は文中で“習慣的に用いられている略語”のみとし，初出箇所ですべてその内容を明記してください。

##### (4) 単位について

数字は算用数字を用い，度量衡の単位は CGS 単位で，m，cm，mm，cm<sup>2</sup>，l，d，kg，g，mg，μg，ng，hr，min，sec，msec などとしてください。髄液細胞数は /ml<sup>3</sup>，または，/μl と表記します。

##### (5) 著作権・出版権について

他の雑誌，単行本の図・表などをそのまま，もしくは修正を加えて引用するときは，著作権規定に照らした引用許可を得ることが必要です。その際，出典を明らかにし，引用許可を受けていることを図・表の説明に英文で明記してください。

なお，本誌に掲載された論文（figure と table を含む）の著作権と出版権は本会機関誌編集委員会に帰属します。

#### 5. その他

##### (1) 著者校正について

1 回のみ行います。

##### (2) 別刷について

別刷を希望される方は校正の際お申し出ください。50 部単位で有料で作製します。無料別刷の作製はありません。

#### 6. 投稿の受付

論文の投稿および査読は Website で行います。本会ホームページにアクセスし，査読システムにログインしてください。

査読システム Editorial Manager®

機関誌ページ <http://jpn-sp.n.umin.jp/kikanshi.html>

一般社団法人日本小児神経外科学会

「小児の脳神経」編集委員長

埜中 正博

[問合せ] 事務局 編集室なるにあ

〒 113-0033 東京都文京区本郷 3-3-11

電話 03-3818-6450 Fax 03-3818-0554

E-mail [jspn@narunia.co.jp](mailto:jspn@narunia.co.jp)